

発行：札幌パートユニオン

〒060-0004 札幌市中央区 北4条

西12丁目1-11 ほくろうビル4階

TEL 011-210-1200

FAX 011-206-4400

E-mail spk-chiku-union

@mse.biglobe.ne.jp

発行日：2024年3月1日

# 陽だまり

## 「陽だまり」が200号の発行を迎えました これからも情報発信をしていきます。

札幌パートユニオン会長 吉崎美恵子

札幌パートユニオンの結成は1985年9月2日でした。

振り返ると結成して初めての組合活動は「パート110番」でした。1986年のメーデーでは組合員みんなで100円コーヒーを売り、事務所で交流会をしました。

1990年の「パート労働法実現をめざす」集会には、女性パートの人達も多数参加し91年には組合結成に尽力してくれた新野勝昭さんが「パート労働講座」で講演をしてくれました。

機関紙は結成後まもなく「札幌パートユニオンだより」を創刊し翌年「事務局ニュース」の発行も始め、のちにそれが「陽だまり」のタイトルでの発行になりました。92年12月の発行で49号の通算号数が付きました。

当初は今のようにコピー機も印刷機もない中で、手書きの原稿をガリ版で刷るという手作りでの発行でしたが、のちにワープロを使っていました。

1995年には結成10周年記念パーティを皆で楽しく迎え、この年「パート賃金は安くていいくのか！」の街宣活動をしました。98年には「パート労働者の待遇の改善」の街頭署名も行いました。

2000年はパートユニオン結成15周年記念交流会を、初代会長を迎えて開きました。

機関紙「陽だまり」は2001年95号からA4版へ大きくなり、組合員の声を載せる「オレンジ広場」などのコーナー創るなどをして、2002年に100号になりました。徐々に記事内容を増やしながら、2011年に「陽だまり」150号を発行しました。

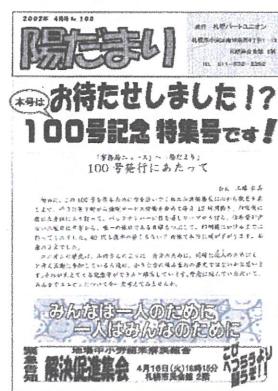
2014年に札幌でコミュニティユニオン・ネット全国集会を開催し、翌2015年にはパートユニオン結成30周年を迎えました。

これまで発行頻度の変更がありながら、今回無事に「陽だまり」200号を発行することができました。来年札幌パートユニオンは結成40周年を迎えます。これからも組合員の皆さんへの情報発信を続けます。

札幌パートユニオン機関紙「陽だまり」は個人加盟という独特な構成になっている札幌パートユニオンの組合員同士のつながりをつくることを目指して、組合員の皆さんに札幌パートユニオンと上部団体である札幌地区ユニオンの活動報告をし、労働法や労働問題を適宜お知らせする、組合員の声を掲載する、また、大事な取り組みである“いのちと暮らしを守る”「平和の取り組み」の報告をするなどしてきました。

組合員の皆さんの読後感想を待っています。(編集部)

右はNo.100号の一面です。



# 1年の活動を振り返り 次の1年へ躍進！

## 定期総会に参加しよう！

4月13日（土）に札幌パートユニオン第40回定期総会が以下の要領で開催されます。

第39期の活動も組合員の協力のもと種々の取り組みを無事終了しようとしています。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、自粛も解除され通常の大会を開催することが可能になりました。それを受け、今年の大会は、社民党の大椿ゆうこ参議院議員を講師に招き記念講演会を開催します。加えて、コロナ禍では自粛していた懇親会も開催する運びとなりましたので、久しぶりに組合員同士の親睦を深めたいと思っております。

本大会では、組合員の皆さまの積極的な意見のもと向こう一年の方針を決定していかなければいけません。つきましては、一人でも多くのご参加を呼びかけます。

### 札幌パートユニオン 第40回定期総会

とき 2024年4月13日（土） 14:00～

ところ センチュリーロイヤルホテル（北5西5） 20階ノーブル

※ パートユニオンの総会後、15時15分から同会場にて札幌地区ユニオンの第26回定期総会が開催されますので、ユニオン組合員は引き続きのご参加をお願いします。

◎記念講演会 16:30～ 20階 ノーブル

講師 大椿ゆうこ参議院議員 社民党

演題 「大椿さんが考える雇用対策」（仮題）

◎合同懇親会 18:00～ 3階 ルミナスホール

会費 パートユニオン組合員は 1,000円（事前申し込みが必要です）

● 大会の開催についての詳細案内及び委任状のハガキは後日改めてお送り致します。



## 1/27 札幌パートユニオン 第39期第3回定例学習会を開催

### 「自衛隊 変貌の先に～“専守防衛”はいま～」 NHKスペシャル 鑑賞会と 「今世界で起きていること」を考える

吉崎会長の開会挨拶を受け、続いて鑑賞したビデオ映像では、岸田政権が国会審議を経ることなく2022年12月に閣議決定した、日本の「安全保障」政策を大転換した「安保関連三文書」にもとづいて、いま自衛隊が“専守防衛”から大きく変貌する姿を映し出していました。①先制攻撃できる「敵基地攻撃能力」を「反撃能力」と言い換えて長距離ミサイルの保有が進められている②アメリカ軍が矛〔攻撃〕、自衛隊が盾〔専守防衛〕という役割分担を変え、アメリカ軍などと対等に連携また独力でも戦闘の実戦ができるように強化されている③沖縄・南西諸島が戦場になることを想定して、災害に派遣されていた施設科部隊が、最前線で敵の上陸を阻止する陣地をつくる訓練をしている、そして④戦争を継続できる能力向上のために、初めて民間空港での戦闘機の発着訓練が行われ、空港、港湾施設の軍事利用の整備やミサイルの保管施設の拡大などが進められているとしました。

担当幹事から映像の振り返りと補足提起、これはアメリカと共同して戦争に突入していく危険なものとの感想が出され、続いて参加者の感想・意見交換をしました。

映像にあったことは憲法9条に照らすとどうなのかと真剣に議論すべき、国会を経ずに「安保三文書」を決めたのは、国民は口を出すな！ということ、非常に怖い。先制攻撃の議論をするより災害救助に力を注ぐべき。本当に戦える自衛隊への強化をめざして必死になっている。などの意見が出されました。

つぎに「今世界で起きていること」を考えるというテーマに移り、イスラエル軍の攻撃によってパレスチナ・ガザ地区人民への大虐殺が行われていることをめぐり、パレスチナへの支援活動に取り組んできた清末愛砂さんと猫塚義夫さんの対談・講演会(12月19日)に参加したG組合員の対談感想や意見を皮切りにして、意見交換をしました。

G組合員は「猫塚さんからは、2万5千人の死者、不明者9千人、負傷者5万超えると言われた。ものすごく重い数字だ。清末さんはパレスチナの知っている人が殺されたと涙ながらに語っていた。『世界』1月号で早稲田大学教授の岡真理さんは、イスラエルの自衛などではない、植民地戦争だと書いていた。ネタニヤフ政権は許せない。労働組合もジェノサイド反対の声をあげるべき。」としました。

意見交換では「パレスチナ問題の根っこは欧米列強。空襲、原爆で一般人が何十万人も犠牲になったが、戦後は平和を語ってきた日本こそ、平和を言うべきだ」という意見や、「日本政府は全面的にイスラエルを支持するアメリカに追随している」などの意見が出されました。

閉会にあたって吉崎会長から「自衛隊が変わっていく姿を見て、これからどうなるのか怖くなつた」とのまとめがあり、学習会を終えました。(Y)



2024.01.27 16:07

## 札幌地区ユニオン第3回組織研修会に参加しました

### 対話と行動の継続！12/23 第3回組織研修会で確認

12月23日札幌地区ユニオンは「2024総合労働条件改善の取り組み方針」をテーマとした第3回組織研修会を開催しました。昨年までは「春季生活闘争方針(案)」として開催されていましたが、25回定期総会で事業形態・組織規模・運営形態に多様性が顕著な労組・組合員で構成される札幌地区ユニオンの方針として見直しが必要とされました。今回の研修会はその決議を受けて新たな春闘を見出すことを目的に開催されました。提案に立った山本書記長は、現時点で構成組織・組合員に取り組みが必要とされる課題と改善内容を方針化し、構成組織・組合員がそれぞれのスケジュール感とアレンジを加えて取り組んでいくこと、各自の取り組み内容は札幌地区ユニオン内で開示共有し、支援対策も常に検討していくとしました。提案された改善課題は6項目では、①賃金②雇用安定への取り組み③長時間労働対策④労働安全衛生⑤雇用不安定事案対策⑥組合員増を挙げ、1月の執行委員会の確認議論を経て、各構成組織へ周知・意見公募を経て2月上旬までには最終案としてまとめたいとしました。山本書記長は、取り組み期間を集中し多くの労働組合が参加する春季生活闘争は多くの成果を残しているし、今の日本の礎となっていることは確か、ただ、参加できない組合員が増えていることも事実であり、議論対象とされない事案が格差として生活の支障となっている。これを機に対話と行動の労働運動継続を意識する必要はあるとしました。約70分間の方針提案の後、1時間程度の質疑・討論を経て、2月の最終方針確定まで、組織内議論を深めることを確認し散開しました。(12/24HP)



方針提起をする、札幌地区ユニオン山本書記長

### 通った 福岡市水道サービス従業員ユニオンの「労働協約地域拡張適用」申立

福岡県は、1月5日の公示を以て福岡市水道サービス従業員ユニオンが2023年2月9日に申立た水道検針パート従業員の最低時間給に対する「労働協約拡張適用」を2024年4月1日より実施する旨、決定しました。小委員会の議論では適用無効の意見が出ました。決議では、3地域の異なる事業者間で同一業務が遂行される中、賃金格差を生じさせることは適当ではないとして、本決定に至りました。札幌地区ユニオンは9月30日に開催した第2回組織研修会で最低賃金引き上げの取り組みと「労働協約拡張適用」について議論しました。当該労働組合・労働者の意見がより濃く反映されるものの運動面で乗り切るハードルの高さに言葉が詰まるところもありました。今回の事案をよく検証し地域の未組織労働者も含めた労働条件改善の取り組みを追及していきましょう。(1/6HP 一部略)

1月6日朝日新聞→

**民間委託初の地域拡張**

非正規の福岡市水道検針員最低時給統一

福岡市は、民間委託による水道検針員の賃金統一を実現するため、2024年4月1日から福岡市水道サービス従業員ユニオンが管轄する水道検針パート従業員の最低時間給を適用する。これまで賃金格差があったが、今後は均一化される。民間委託による検針員の賃金統一は、労働組合の主張で実現した。一方で、労働組合によると、民間委託による検針員の賃金統一は、労働組合によると、民間委託による検針員の賃金統一は、労働組合によると、民間委託による検針員の賃金統一は、労働組合によると、民間委託による椒

新しい情報を次々と発信！

札幌地区ユニオン・札幌パートユニオンのホームページを見よう！

札幌パートユニオン 検索



<http://spk-chiku-union.jp/>

# 平和の取り組み 反戦・平和・脱原発の声を！STOP改憲・軍拡！新たな戦前にさせない

## 1・29 STOP改憲！STOP軍拡！新たな戦前にさせない街頭集会に参加、声を上げる

昨年末、岸田政権は防衛装備移転三原則と運用指針を改定し、殺傷能力のある武器輸出解禁を閣議決定しました。



日本の武器輸出政策の大転換であるにもかかわらず、国会での議論もなく一部の実務者協議で決めていることを看過することはできません。さらには今国会で憲法改正論議が本格化していくことも懸念されます。(平和運動フォーラムHP)

狭い歩道上、4車線離れての街宣車でした。9条のことではないと思いますが「憲法を改正することには反対していない」と発言する政党もあり、改憲勢力政党が全力で憲法改悪に突進している今この時にそれを言う？！と残念に思いました。それでも改憲・軍拡反対の声を皆であげました。(Y)

## 米海兵隊軍事演習、米軍艦小樽港入港に抗議する打電行動へ参加

札幌地区連合の要請に応え札幌地区ユニオン、札幌パートユニオンは、防衛大臣、外務大臣、在札幌米国領事館総領事、北海道知事宛に在沖縄米海兵隊の矢臼別実弾演習（2/26～3/7）に抗議する打電行動に参加しました（2・7）。今回で21回目となる演習は昨年1月にも矢臼別演習場で500人もの米海兵隊が参加して実施され、北海道民の反対の声を無視し、地域の平穏な日常生活や酪農・畜産業に多大な被害をもたらしました。沖縄や北海道をはじめ米軍基地が配置される地域が負う危険・被害・不安等のリスクは地域住民の声を無視する政策から生まれたものです。この政策被害打破にはまず「在日米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本見直し」です。（2・7HPより）

札幌地区ユニオン及び札幌パートユニオンは米海軍ミサイル駆逐艦ラファエルペラルタの小樽入港に反対する連合北海道の取り組みに参加し、小樽市長、北海道知事、在札幌米国領事館総領事宛に入港反対の抗議打電を発信しました（1・19）。同駆逐艦は2月5日から9日まで小樽港に入港する予定。道内民間港湾施設利用は断じて認められません。（1・19HPより）



長期に支援活動に取り組み「平和と生きる権利は国境を超える—パレスチナとアフガニスタンにかかる—」を緊急出版された室工大清末愛砂さんと北海道パレスチナ医療奉仕団団長 猫塚義夫さんの対談・講演会が12月19日に開かれ組合員も参加しました。

## ウクライナ・パレスチナに平和を！2.24札幌集会



アピールする北星大 岩本一郎先生

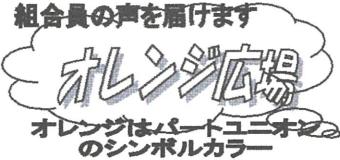
## 参加しよう！ 3.11 原発事故から13年

### フクシマを忘れない！ さようなら原発北海道集会

3月11日(月)自治労会館5階 18時～20時

「原発は動かしてはならない—能登半島地震と福島第一原発廃炉—」原子力資料情報質事務局長 松久保 肇さん

2/24 赤れんがテラス前で、ロシアの軍事侵攻が続くウクライナ、イスラエルによるパレスチナ・ガザへの無差別攻撃に抗議し、平和を求める集会が多くの参加者で行われました。



本号への投稿は憲法と自衛隊、軍拡への意見と、イスラエル軍のパレスチナ人民への軍事攻撃についての意見が寄せられました。  
投稿感謝します。これからも投稿をよろしくお願ひします。

## 自衛隊は憲法違反、税金を払ってまで自衛隊員の命を奪う権利はない！

初めに、今年元日に発生した能登半島地震で犠牲になられた方々にたいしてお悔やみを申し上げます。一日も早い現地の復旧を願います。また、現地で救助活動をされているボランティアの方々、自衛隊員の方々に改めて感謝の思いです。

さて今月2月2日横路孝弘先生がお亡くなりになられてから一年が経ちました。横路先生が20年程前に書いた本を改めて読ませて頂きました。生前、横路先生がいかに「憲法9条を守る為」にどうするか懸命に考えぬかれた事を痛感させられました。小沢さんとの合意に至るまでの経緯、並々ならぬ平和に対する想いを捨てることなく最後まで守り抜く姿勢を感じされました。

あれから20年経過した今、どうでしょうか。世の中は、その想いに反して軍拡一辺倒です。全世界では紛争と軍拡の嵐が絶えません。私自身も日本国民の一人として、日本国民に認識してもらいたいのです。「日本の自衛隊は憲法違反です」、憲法9条に抵触しています。第2項で「陸、海、空軍その他の戦力は、これを保持しない」と規定しているのに、戦車、ミサイル等、戦力を保持していること自体、「前項の目的」でないにしても保持していること自体、憲法違反です。

自衛隊員の命を危険に曝している事に対して、罪悪感を持つべきと思います。

税金を払ってまで自衛隊員の命を奪う権利はありません。今改めて防衛省の組織の再編と自衛隊の機能のあり方を見直し、災害救助を中心とした組織に移行されていく事、困難者に寄り添う組織に移行されるべきです。

多額の税金で戦争の出来る軍事国家にするなら、その分の税金や予算を、社会保障や教育予算に回すべきです。

憲法の話に戻りますと、真剣に考えなくてはいけないし、今まで以上に我が国は「憲法9条改正に大反対していかなくてはいけません」。

全ての戦力を本当に破棄する想いで集団的自衛権は許してはいけません。後世にも受け継がなくてはいけません。

世界の国家元首達に訴えます。「軍事や武力で平和は築けません。」「対話と、弱い人に寄り添う外交で平和が築けます。」「民主主義を大切に重んじることです。」 組合員U





## 12・19 講演会の感想

私は 2023 年 12 月 19 日に自治労会館で「平和に生きる権利は国境を越える」と題して行われた、清末愛砂さん（室蘭工業大学大学院教授）と、猫塚義夫さん（北海道パレスチナ医療奉仕団団長）の講演会に参加しました。その感想を書きます。

猫塚さんに教えてもらったのですが、この 23 年 12 月 19 日の時点でガザ地区では報道されているよりも多くの犠牲者が出ていたということでした。死者は 25,000 人を超え、ガレキの下の行方不明者は 9,000 人、負傷者は 50,000 人を超えるということでした。私は、ものすごく重たい数字だと思いました。清末さんと猫塚さんは何度も現地に行き支援活動をしてきたので、よく知っている人たちが殺されたのです。清末さんが「自分が関わった地域でジェノサイドが行われるとは思わなかった」と涙ながらに語っていたことが、とても印象的でした。悔しさ、悲しさが伝わってきて心を揺さぶられました。私も、ネタニヤフ政権のパレスチナ人民に対する攻撃を許せないといました。

今回の事態について、よく知るために、岩波書店「世界」1月号に掲載されていた論文「この人倫の奈落において ガザのジェノサイド」を読みました。筆者の岡 真理さん（早稲田大学文学学術院教授）は、イスラエル軍が行っていることは「自衛の戦争」ではなく「植民地戦争だ」と言っています。ガザ地区は 2007 年にイスラエルによって始められた完全封鎖で「世界最大の野外監獄」となり、その中にパレスチナ人が 16 年も閉じ込められてきました。またイスラエルではパレスチナ人に対して、かつての南アフリカよりもひどい人種隔離政策が行われてきたことも知りました。このようなことに対するパレスチナ人民の怒りを汲んで、去年の 10 月 7 日ハマスが越境軍事攻撃を行ったということが判りました。これに対してジェノサイド（皆殺し攻撃）をかけているのがネタニヤフ政権です。

すでにアメリカでもヨーロッパの各国でも大規模な抗議デモが行われています。労働組合も、「ネタニヤフ政権によるパレスチナ人民のジェノサイド反対」の声を上げるべきではないかと思います。

組合員 G



## これまで

- 12月19日(火) 「戦争をさせない北海道講演会」対談ー平和に生きる権利は国境を越えるー(自治労会館)
- 12月23日(土) 札幌地区ユニオン第25期第3回組織研修会(ユニオン会議室)
- 2024年1月26日(金) 2024春季生活闘争 石狩地域討論集会(ホテルポールスター札幌)
- 1月26日(金) 札幌パートユニオン第39期第6回幹事会(ユニオン会議室)**
- 1月27日(土) 札幌パートユニオン第39期第3回定例学習会(ユニオン会議室)**
- 1月29日(月) STOP!改憲 STOP!軍拡 新たな戦前にさせない街頭集会(林業会館前)
- 2月24日(土) ウクライナ・パレスチナに平和を!2・24札幌集会(赤れんがテラス前)
- 3月1日(金) 陽だまり200号発行**

## これから

- 3月5日(火) 2024春季生活闘争全道総決起集会 連合北海道 18時~19時 共済ホール(北4西1)
- 3月11日(月) 原発事故から13年 フクシマを忘れない!さようなら原発北海道集会  
「さようなら原発 1000万人アクション北海道」実行委員会 18時~20時 自治労会館5階  
「原発は動かしてはならないー能登半島地震と福島第一原発廃炉ー」原子力資料情報室事務局長 松久保 肇さん
- 3月28日(木) 札幌パートユニオン第39期第7回幹事会 16:00~ ユニオン会議室**

## 4月13日(土) 札幌パートユニオン第40回定期総会

14:00~ センチュリーロイヤルホテル(北5西5)20階ノーブル

引き続いて同会場にて 札幌地区ユニオン第26回定期総会 15:15~

記念講演会 16:00~ 同会場 講師:大椿ゆうこ参議院議員 社民党

演題:「大椿さんが考える雇用対策」(仮題)

合同懇親会 18:00~ 3階 ルミナスホール 【本号2頁に参加案内記載】

4月22日(月) 2024春闘地場未解決組合「解決促進集会」 18:00~ ホテルポールスター札幌

## 5類になってしまってもコロナはコロナ 第10波感染者拡大中!



変わらぬ感染対策を!

## お知らせ

☆住所や連絡先電話番号が変わったときは、速やかに事務所まで連絡してください。

☆組合費が3ヶ月以上滞納になると組合脱退扱いになってしまいます。脱退すると再加入は出来ず問題が起きても組合対応はできません。郵便口座の残高確認を忘れずに。

☆「オレンジ広場」への組合員の投稿を募集中です。職場、社会のことなど何でも。

岸田政権の憲法改悪、戦争準備に反対していこう!核のゴミ処分場概要調査に反対しよう!本紙「陽だまり」が二〇〇号発行続けます。(Y)

元日の能登半島地震は甚大な被害を出し復旧が進まない。自衛隊派遣の遅れの批判もある。医療体制が危機にあるとも。一日も早い生活の復興を願う。自民党の裏金問題は、政治が表に出せないカネで動いていることを表に出した。自民党は今年度160億円もの助成金(税金が交付されたうえでだ。報告書の修正だけ?裏金を「会合費、書籍、人件費に使った」だと?完全に国民をバカにしている!)今年に入つて第3回学習会を開き、専守防衛から敵基地攻撃・戦争ができる自衛隊への大きな変貌を学んだ。北海道での米軍軍事演習や米軍艦入港に組合として抗議の打電行動を取り組んだ。ロシアのウクライナ侵略、イスラエルのガザ大虐殺に抗議する平和フォーラムの取り組みにも参加してきた。

## 編・集・後・記